

<学校名> 加須市立田ヶ谷小学校
<所在地> 加須市内田ヶ谷447番地3
<電話> 0480-73-0299

<本事例の特徴>

本校では、「響きあい、学びあい、自分の言葉で伝え合う児童の育成」を研究主題として、研修に取り組んでいる。児童数は、199名である。1年生は2クラスで他の学年は単学級である。

A L T（外国語活動指導助手）との協力により、外国語によるコミュニケーション能力を育成するとともに、異文化に対する理解を深めることに努めている。その一例を紹介する。

<具体的な取組や成果>

○総合的な学習の時間 5年生「世界はぼくらのワンダーランド」

(1) ねらい

- ・課題を追求する楽しさを実感するとともに、多様な学び方を身に付けられるようにする。
- ・体験を通して考えたり、友達との学び合いを通して多面的に考えたりできるようにする。
- ・身近な地域に住む様々な国の人々と関わることを通して、自分と世界との関係に気付き、国際理解を深めることができるようにする。

(2) 活動

- ・ゲストティーチャーを招いての授業

保護者にブラジル出身の方がいらっしゃるので、ブラジルの挨拶の仕方やブラジルのお菓子を一緒に作るなど、毎年協力していただき、ブラジルについて教えていただく時間を設けている。

○外国語活動

- ・A L T（外国語活動指導助手）の先生と一緒に外国語活動に励む5年生
アルファベットカードを使って英語の学習



・児童の感想

わたしは、アルファベットの勉強で、教科書の中からAからZまでのアルファベットをさがしたことが一番楽しかったです。一番びっくりしたことは、身の回りにもたくさんのアルファベットがかくれていることです。ジーナ先生とフィリップ先生はいつもおもしろく、わかりやすい授業をしてくれるので英語が大好きです。

・ 3年生「スポーツを知ろう」の授業風景

ぼくは、毎週フィリップ先生の言う外国の言葉が日本語の発音とまったくちがって、びっくりしました。先生と授業をして楽しかったのは、英語のゲームです。いつも楽しく英語の勉強をしています。



スポーツのゲームやいろいろな発音や言い方は、日本語と違うのでおもしろくて、英語の時間は楽しいです。もっといろいろなゲームや色の発音もやってみたいです。



給食の時間は笑顔で話しかけてくれるので、わたしたちも元気になります。先生達の生まれた国のことを教えてくれるので、どんなところかをきくことができます。国旗の意味も教えてくれました。

○終わりに

本校では、児童が主体的に楽しく取り組める授業を行うために、外国の方をゲストティーチャーに招き、挨拶を教わったり、話を聞いたり、料理やお菓子作りを体験したりと、異文化にふれる時間を設けてきた。今後も、各教科・領域において外国の文化にふれる時間をより深めていきたい。